

東京「巢鴨地蔵通り商店街」

東京に行ったときに「巢鴨地蔵通り商店街」に駆け足で立ち寄った。雨の日曜日の朝早くであったが、商店街やお寺をめざす人に出会った。この通りは「とげぬき地蔵尊」というお寺を中心にした街であり、お年寄りで賑わいをみせている。5月30日に経済産業省が公表した「がんばる商店街77選」のにぎわいあふれる商店街の一つに選ばれた。

そこにも事業内容として「歴史と文化を大切にしたい、ふれあいのある、人に優しい街。コンセプトを明確



にした『お年寄りの原宿』と紹介されている。お年寄りが喜びそうな店が並んでおり、お寺に参拝して、ゆっくりと商店街を散策する様子が見られる。どこか名古屋の覚王山商店街に似ているが、巢鴨地蔵通りはお年寄りにターゲットを絞っている。お年寄りだけでなく、「癒し」の気分に浸れる、落ち着いた感じの商店街だ。



6月5日付の日本経済新聞に中心市街地活性化法の改正で「巢鴨のまちづくり計画も宙に浮いた」という記事が写真つきで掲載されていた。大型店の郊外出店を規制する改正都市計画法には注目が集まるが、こちらの改正も見逃せない。今回の改正で2年間にわたって練ってきた巢鴨の地域振興計画が宙に浮いてしまい、計画の抜本見直しが必要になった。また、この改正でまちづくりの「主役」が地域ぐるみの協議会に移るため、TMO（まちづくり機関）は存在意義を失ってしまう。中心市街地活性化法の改正にも注目していかなばならない。（2006年6月6日 記）